



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

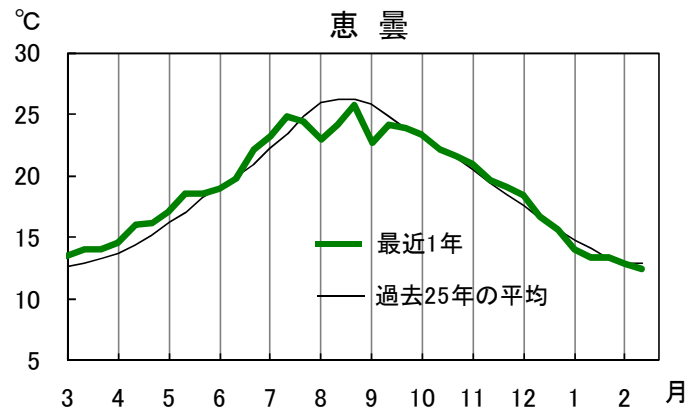
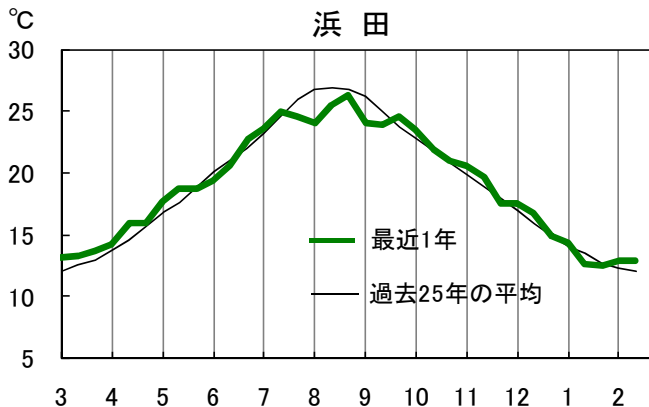
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《1-2月の海況》

| 1月 | 月平均 | 平年差 | 評価 |
|----|-------|-------|------|
| 浜田 | 13.1℃ | -0.2℃ | 平年並み |
| 恵曇 | 13.6℃ | -0.4℃ | 平年並み |

沿岸定地水温は、浜田では1月は中旬に「やや低め」傾向でしたが、概ね「平年並み」で、2月に入ってから「やや高め」で経過しています。恵曇では1月上旬は「やや低め」でしたが、中旬以降は「平年並み」で経過しています。



《1月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で総漁獲量は平年の1.1倍でした。マアジは2歳魚(2008年生まれ)が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の7割、サバ類はマサバ1歳魚(2009年生まれ)が主体に漁獲され、その漁獲量は平年の1.2倍でした。西郷地区ではサバ類、マアジ主体で、浦郷地区ではそれらにブリを加えた漁況で、総漁獲量はそれぞれ平年の6割及び4割でした。両地区ともサバ類、マアジの漁獲量は平年を下回りましたが、ブリは平年を上回り好調でした。今月は時化が多く、各地区とも出漁日数は2~3割減となりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)ではスルメイカ主体の漁況で、その漁獲量はわずか0.6トン(平年比1%未満)で前年同様の不漁に見舞われました。一方、西郷地区(属人5トン以上)ではヤリイカが10kg水揚げされたのみで、例年水揚げのあるスルメイカの水揚げはありませんでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田港ではマフグ主体の漁獲でした。1統1航海当たり漁獲量は17.0トンで、前年・平年の1.4倍の水揚げで好調に推移しました。マフグは例年に比べ早めに盛漁期を迎え、1統1航海当たり漁獲量は5.3トンと平年の22倍の水揚げがありました。このほか、アカムツ、アナゴ類、アンコウは平年の1.3~1.5倍の水揚げがあり、好調に推移しました。

【小型底びき網漁業】

和江・久手両地区ともソウハチ主体の漁獲でした。今月は時化が多かった影響で出漁日数が前年の2割減となりましたが、1隻1航海当たりの漁獲量は、両地区とも前年並み、平年を10%程度上回りました。カレイ類は堅調に推移し、ソウハチは平年を上回り、アカガレイは平年の2~2.7倍の漁獲となりました。また、ヒラメ、アカムツも好調に推移し、平年を上回る漁獲がありました。

【定置網漁業】

石見地区の漁獲量は、一統当りでは前年の4割でしたが、操業を切上げた経営体が前年より多く、全統では前年の3割でした。出雲地区の1統当りは、カワハギ類が平年の6倍と好調でしたが、スルメイカが平年の1割と低調で、全統の総漁獲量は平年並でした。隠岐地区の1統当りは、マアジが平年の3倍と好調でしたがスルメイカが平年の1割と低調で、全統の総漁獲量は平年の4割でした。

【釣・縄】

石見地区ではメダイ、サワラ類が主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は34kgで平年を上回りました。出雲地区ではブリが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は60kgで平年を上回りました。隠岐地区ではメダイが主に漁獲され、1隻1航海あたりの総漁獲量は52kgで平年を上回りました。

【平成 22 年 1 月の漁獲統計】

| 漁業種類 | 水揚港 | 主要魚種 | 総漁獲量 | | | CPUE(1 隻(統)1 航海あたり漁獲量) | | | 漁模様 |
|---------------------|-----|------------|----------|-------|-------|------------------------|-------|-------|-----|
| | | | 漁獲量 | 前年比 % | 平年比 % | 漁獲量 | 前年比 % | 平年比 % | |
| まき網 (中型・大 中型) | 浜田 | サバ類、マアジ | 425 トン | 69% | 107% | 32.7 トン | 95% | 141% | ◎ |
| | 西郷 | サバ類、マアジ | 1,962 トン | 67% | 60% | 43.6 トン | 78% | 82% | ○ |
| | 浦郷 | サバ類、マアジ、ブリ | 815 トン | 44% | 44% | 25.5 トン | 57% | 64% | ▲ |
| イカ釣り (5トン以上) | 浜田 | スルメイカ | 1 トン | 1920% | 1% | 115 kg | 768% | 19% | ▲ |
| | 西郷 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 沖合 底びき網 | 浜田 | マフグ | 339 トン | 126% | 112% | 17.0 トン | 145% | 144% | ◎ |
| 小型 底びき網 | 久手 | ソウハチ | 99 トン | 85% | 74% | 700kg | 97% | 111% | ◎ |
| | 和江 | ソウハチ | 179 トン | 83% | 86% | 816kg | 96% | 111% | ◎ |
| 定置網 (大型) | 浜田 | 漁期終了 | - | - | - | - | - | - | - |
| | 美保関 | カワハギ類、マアジ | 93 トン | 104% | 128% | 1,317kg | 113% | 139% | ◎ |
| | 浦郷 | マアジ、スルメイカ | 11 トン | 63% | 42% | 496kg | 74% | 46% | ▲ |
| 釣り・縄 | 仁摩 | メダイ、サワラ類 | 12 トン | 67% | 72% | 57 kg | 108% | 118% | ◎ |
| | 大社 | ブリ | 18 トン | 157% | 114% | 57 kg | 218% | 164% | ◎ |
| | 西郷 | メダイ | 13 トン | 96% | 74% | 74 kg | 118% | 116% | ◎ |

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下